



飯南町長賞を受賞した高橋里奈さん(写真中央左)と入選の伊藤慶祐さん(同右)

「税に関する絵はがきコンクール」は、税金が私たちの暮らしにどのように役立っているのか、税の意義や役割などを理解し、その必要性や使い道を考えてもらうため、小学生を対象に毎年実施されています。今年は大東税務署管内から444点の応募があり、町内から8名の皆さんが表彰を受けました。

税金の役割を学ぶ
税に関する絵はがきコンクール



グランドマスター部門の上位3点を参加者の皆さんで試食

生産者や関係団体で情報共有しました

エコロジー米の生産拡大を目的とした「第8回飯南町エコロジー米生産者大会」を交流センターとんぼらで開催しました。米の生産調整が平成30年から廃止されることから、JAしまね雲南地区本部から、米の情勢について情報提供があり、参加者は熱心に聞き入っていました。また、意見交換会では、栽培方法や除草対策、食味、出荷方法など、活発に意見が交わされていました。同時開催の、第10回うまい米コンテストの表彰式、エコ米栽培グランドマスター認定式での受賞者は次の皆さんです。

全国に負けられない米づくり
エコロジー米生産者大会

11/18 土



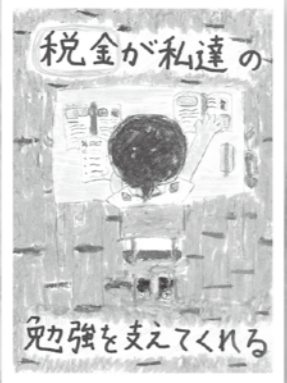
受賞者、グランドマスター新規認定者の皆さん

- 一般部門金賞受賞者(敬称略)
- ・深石 光昭(上区)
 - ・藤原 政彦(上赤名)
 - ・安原 征治(下赤名)
 - ・塚原 隆昭(花栗)
 - ・門 眞一郎(上赤名)
- グランドマスター部門金賞
- ・農事組合法人万場宮農組合(角井)
- グランドマスター認定
- ・農事組合法人大安伸(佐見)
- ※一般部門で通算3回金賞を受賞した生産者をグランドマスターに認定。次回から、グランドマスター部門へ参加できます。

受賞作品



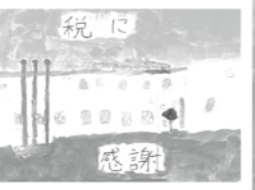
飯南町長賞
高橋 里奈さん(頓原小6年)



飯南町教育長賞
高岡 咲季さん(志々小5年)



飯南町青色申告会長賞
山中 貴和子さん(赤名小6年)



入選
森口 ひかりさん(赤名小6年)



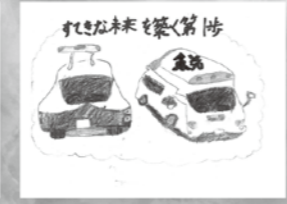
(公社)雲南法人会飯南支部長賞
難波結菜さん(赤名小6年)



入選
伊藤 慶祐さん(頓原小6年)



入選
石田 彩夏さん(志々小6年)



入選
松田 天臣さん(来島小6年)

地域の未来を考える
集落実態調査講演会

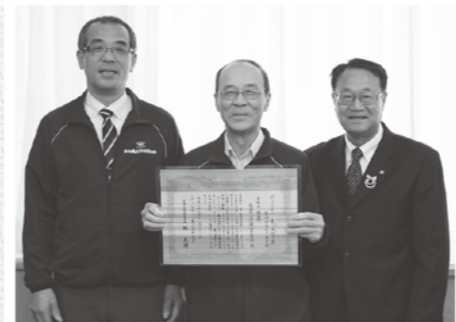
12/1 金

中山間地域研究センターで、集落実態調査講演会を開催し、約50人の参加がありました。講師は、集落内に住む人が、どのように支え合いながら生活しているかを分析する「T型集落点検」を実践している(公社)トクノスクール・農村研究所代表理事の徳野貞雄さん。「自分たちの子どもに、どれだけ近くで住んでもらえるかが重要」と参加者に熱く語りました。



トクノスクール・農村研究所の徳野貞雄さん

しめ縄づくりの伝統を未来へ
ディスプレイ
農山漁村の宝に選定



飯南町注連縄企業組合の菅武志理事長(写真中央)と那須久司専務理事(写真左)が受賞を山崎町長に報告しました

飯南町注連縄企業組合が、農山漁村が持つ可能性を引き出し、地域の活性化などに取り組む優良な事例として「ディスプレイ農山漁村の宝」に選定されました。全国844件の応募の中から、31件の優良事例が選定され、中でもさらに優秀な9事例の二つに選ばれました。同企業組合は、伝統のしめ縄づくりを後世に伝え、全国のしめ縄製作を受注できる体制を整備。地域の雇用拡大や経済活性化、外国人観光客の誘客に取り組んでいます。

サクソとピアノで奏でる
ミニコンサート

11/14 火



サクソとピアノの音色が会場いっぱいに響く

難病の集い、難病サロン、精神障がい者家族会の皆さんを対象に、赤名農村環境改善センターでミニコンサートを開催しました。演奏を披露したのは、高橋翼さん(サクソ)と相本祐樹さん(ピアノ)。高橋さんが赤名中学校吹奏楽部に所属していたとき、顧問だったのが相本先生です。以来、高橋さんが社会人になった今も、一緒に演奏会に出演したり、吹奏楽部の練習を見に行かれたりしています。曲は童謡や歌謡曲、本格的なクラシックなど、心に響く素敵な演奏で来場者を魅了していました。